

ゼンシン株式会社	<p style="text-align: center;"><b>製品仕様書</b>  <b>型番／名称：ワンダーチューブ</b></p>	文書番号：ZQK-331(W1)
----------	--	------------------

1. 用途・特長

使用目的	配管の芯合わせ
設置箇所	低圧ファンコイル廻り、給水・給湯配管、機器装置配管 等
特長	<p>独自のチューブ構造により優れた柔軟性を有しております。          チューブ材質にSUS316Lを標準使用しているため、耐食性に優れております。          袋ナット内部に挿入したリングシートが締付時のチューブの捻じれを防止します。両端袋ナットタイプ。</p>
適応規格	<p>・日本水道協会認証登録品 (G-177)          [品番：Z-101,Z-102,Z-103,Z-106,Z-107,Z-108]</p>

2. 構造および部品

図1に構造、表1に部品名と材質を示す。

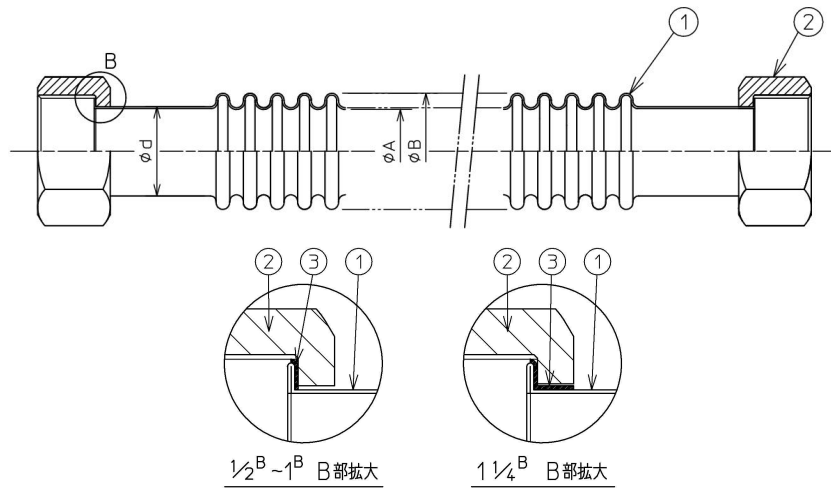


図1. 構造

表1. 部品名と材質

番号	部品名	標準材質
1	チューブ	SUS316L
2	袋ナット	C3604BD・C3771BD・CAC406・SUS304
3	リングシート	PTFE (1 1/4"のみ PTFE スリーブ)

3. 品番

表2に袋ナットの材質毎に設定された品番を示す。

口径	袋ナットの材質			
	C3604BD	C3771BD	CAC406	SUS304
1/2"	-	Z-101	Z-106	Z-101S
3/4"	-	Z-102	Z-107	Z-102S
1"	Z-103	-	Z-108	Z-103S
1-1/4"	Z-122	-	Z-123	Z-122S

ゼンシン株式会社	<p style="text-align: center;"><b>製品仕様書</b>  <b>型番/名称：ワンダーチューブ</b></p>	文書番号：ZQK-331(W1)
----------	--	------------------

4. 種類と寸法及び最高使用圧力

表 3 に種類と寸法及び最高使用圧力を示す。

表 3. 種類と寸法及び最高使用圧力

単位：mm

品番	呼径	チューブ				袋ナット ネジ規格	最高使用圧力 (MPa)
		φA	φB	φd	板厚		
Z-101	1/2"	13.4	19.5	14.0	0.3	1/2"PF	0.98
Z-106							
Z-101S							
Z-102	3/4"	18.4	25.0	19.0	0.3	3/4"PF	0.98
Z-107							
Z-102S							
Z-103	1"	24.4	32.0	25.0	0.3	1"PF	0.69
Z-108							
Z-103S							
Z-122	1-1/4"	29.4	38.0	30.0	0.3	1 1/4"PF	0.49
Z-123							
Z-122S							

※最高使用圧力は常温時の値です。

5. 適用温度範囲

0℃～100℃

6. 最小曲げ半径と締付トルク（推奨値）

表 4 に最小曲げ半径と締付トルクを示す。

表 4. 最小曲げ半径と締付トルク

呼径	最小曲げ半径 (mm)	締付トルク (N・m)
1/2"	45	19.6
3/4"	60	24.5
1"	75	29.4
1-1/4"	96	34.3

7. パッキン材質

ノンアスベスト（標準）、NBR、EPDM、PTFE

## 8. オプション

- ・黒カバー付き

図2に構造、表5に部品名と材質と機能を示す。

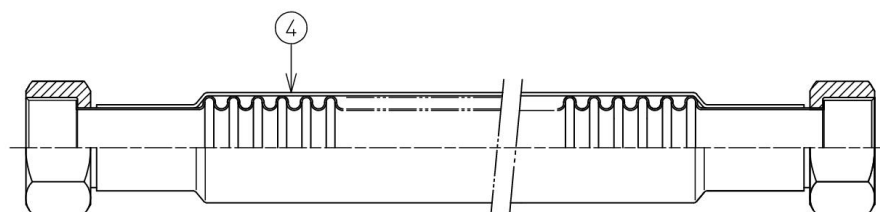


図2. ワンダーチューブ黒カバー付き 構造

表5. 部品名と材質と機能

番号	部品名	材質	機能
4	黒カバー	EPDM	チューブ外面への異物の付着を防ぎます。

※1/2"と3/4"のみ日本水道協会認証登録品（G-177）

## 9. 検査

検査項目：外観検査、寸法検査（全長）、漏洩検査

頻 度：全数

## 10. 注意事項

- ウォーターハンマーの発生が懸念される配管系では、適切な衝撃防止対策を行って下さい。  
またフレキ両側の配管をフレキ近傍でしっかりと固定して下さい。
- 配管の溶接作業は、フレキ取り付け前に施工して下さい。やむを得ず製品取り付け後に溶接や溶断をする場合は、溶接電流が流れないように、適正なアースをとり、製品に保護カバーを被せて下さい。
- 管内流速（内径基準）が3 m/secを超えない様に口径を選定して下さい。
- ステンレスに対して腐食性を有する流体については、ZTFシリーズ(フッ素樹脂製)をご使用下さい。
- 袋ナットの締め付けの際には、製品がねじれない様ご注意ください。  
寿命を縮める原因となります。
- 施工上の注意事項は施工要領書をご参照下さい。

以上